

第3回循環基本計画フォローアップの方法等について（事務局提案）

循環基本計画フォローアップの審議については、過去2回審議を行ったが、そのフォローアップの方法について、様々な議論があったところ。第3回フォローアップに当たっては、これらの議論を受けて、以下の方法によりフォローアップを進めることを検討してはどうか。

各主体の取組実態のより正確な把握と積極的な情報発信のために

個別ヒアリングのより積極的な導入

事業者の取組

（業種毎の取組状況）各業界団体からの取組の聴取
（地方地場産業等） 地方ヒアリングの活用

NPO・NGO等

（広域的な活動をしている団体） 公募等により中央ヒアリング
（地域に密着した活動をしている団体）地方ヒアリングの活用

地方公共団体の取組

地方ヒアリングの回数増による対応

*積極的にプレゼンをしたい団体（県、市問わず）を公募

*都道府県、14政令指定都市に対するアンケート調査については、簡略化・効率化を図る。

国の取組

*関係4省庁に対する取組の聴取

*各省庁に対するアンケート調査については、簡略化・効率化を図る。

マクロな評価を政策に結びつけるために

各指標のより一層の多面的分析

1 物質フロー指標について

1) より詳細な分析のための補助指標等について

資源生産性

- ・天然資源等投入量の構成要因の的確な把握
 - * 物質別の変動、産業構造別の変動

循環利用率

- ・循環利用量の変化のより詳細な把握

2) 推計データによる直近の予測と将来予測の方法の検討

2 取組指標について

国民の意識・行動

- * アンケート調査の限界を補う手法等の検討

以上の作業を経て「点検結果報告書」に具体的な事例をふんだんに取込

日 程 案

- | | |
|------|---|
| 7月 | 点検作業開始
各業界団体へのヒアリング 2回 |
| 8～9月 | 地方ヒアリング 4箇所
(地方公共団体、地方地場産業等、地域密着型 NPO・NGO 等) |
| 10月 | 広域活動 NPO・NGO 等へのヒアリング
国の取組のヒアリング |
| 11月 | 各指標の状況
点検報告書案の検討 |
| 12月 | パブリックコメント |
| 1月 | 点検報告書案決定 |